

5つのホンネ★

多忙な博士課程の大学院生に5つの質問をしました! なんで進学したの? 研究の楽しさって?
金はどうしてるのー? などなど、気になるホンネにさあレッツゴー♪

Q.1

なぜ博士課程に進学したの?
修士までと何か違う?



Aさん
私は、研究職に就きたくて進学しました! 修士の延長って感じだけど、研究に対する責任感が強くなったのと、より研究に対する専門性が問われるようになったと思う。



Cくん
私は仕事として大学教員をめざそうと思ったから。修士でも就職できる大学はあるけれど、就職後の可能性を広げるために博士号をとろうと思ったんです。



Cくん
へへ、僕も同じようなものです。僕は、修士課程までに教わった先生達に魅力を感じていたこと、大学の職員として働くことが楽しそうだと思ったこと、それから博士を取得することに対する単純な好奇心があったこと、研究をもう少し継続したいと思ったことです。修士までは指導教員の指示に従っていれば良いかなというイメージだけど、博士からは先生にもわからないことを自分で進めていくイメージですね。



Cくん
私は、誰かの役に立つことがしたいなと考えてみたら、就職して企業で仕事をするよりも今の研究を続けてそれを極めることが、一番自分の求める答えに直結していると感じたから博士に進学したよ。



まあ! みんな、“やる気”で進学してるのね!

博士課程の大学院生
に聞きました!

授業料
は?

プライベート
は?

やりかい
は?

動機
は?

将来の事
は?

メンバー紹介



Aさん

植物の遺伝子
について
研究中



Bさん

栄養学の
分野で
研究中



Cくん

地上における
洪水の衛生面への
リスクに
ついて研究中



Dくん

環境中の
窒素の除去と
微生物について
研究中

Q.2

研究の楽しさって?



Aさん

私は植物の遺伝子の解析をしています。研究の楽しさは、誰もがやっていないことに挑戦出来ることと、新しい発見が出来た時の達成感を味わえることかな!



Cくん

それ、わかります。誰も知らないけど自分だけが知っているという優越感に浸れるときは僕も楽しいです(笑) 研究は基本的に孤独との戦いですが、学会などで考えを共有できる仲間を見つけると楽しいですね。



Dくん

孤独との戦い…(笑) まあ、そうかもね。僕もこれまで全く関係ないと思っていた結果や考え方方が実は深く関係していることに気が付けて、しかも自分の考えを綺麗に示せると分かった時は、研究って楽しいなって思うよ。



Bさん

私は、食事と健康、病気発症のつながりを研究する栄養学の基礎分野にいます! テレビや雑誌で「これを食べると健康にいい」とか「やせる」とかいった情報がたくさんありますが、栄養のこと体のことを知れば知るほどアヤシいことだらけ。研究は簡単ではありませんが、正しい情報を得る手段を身につけられるし、自分の視野も広がります。やればやるほど教員になった時の目標や夢が広がっています。



なるほど、研究って達成感を得られるものなのね。

Q.3 授業料ってどうじでる？



私の場合は、授業料は両親に払ってもらっていますが、リサーチアシスタントで半期分の学費相当をいただいている。また、学内の研究奨励金制度で年に10～20万円ほどいただいている。これらのお金は学会費用や書籍の購入代、パソコン購入の費用として利用しています。修士まであるいは博士1年目までに業績（論文が科学雑誌に掲載されること）が出来れば、日本学術振興会の特別研究員に採用される可能性があり、大学院生活をお給料をいただきながら送れる制度もありますよ。

すごく詳しいね。僕は大学院で募集している研究奨励金に応募してそれをもとに支払ってるよ。



私も大学からの奨励金と、リサーチアシスタントの給料で払っているよ。

僕は、基本的には授業料免除を申請しています。それでも免除不可や半額免除になった場合は、自身が所属するプログラムの奨励金に応募します。

いろんな制度を利用しているね。
ちなみに「リサーチアシスタント」は“大学が行う研究プロジェクト等を効果的に推進するため、研究補助者として従事し、当該研究活動に必要な補助業務を行う（山梨大学リサーチ・アシスタント実施要項より抜粋）”お仕事なんですね。

Q.4 将来のこと、どう考えてる？



僕は大学で好きなことを好きなだけ研究、勉強したいです。退屈にならまったく別のことをしてもいいかなとも思っています。パン屋とかお好み焼き屋とか居酒屋とかやってみたいです。

本当に別の事も考えているんですね（笑）私は企業の研究員になりたい。でも、余裕があれば海外の研究所に行って、いろんな世界を見たいかも。



僕も希望は海外にいっていろんなことを見たり聞いたりしたいかな。将来のことはもちろん不安だけど考えてもしょうがない。とにかく今自分ができることを精一杯やって、何か誇りにできる実績を作るようとしているよ。

みんないろいろですねえ。私は管理栄養士養成大学の教員をめざしています。管理栄養士の免許を持っているので、その恩返しとして後輩の育成をしたいと考えています。採用試験には業績（投稿論文や学会発表）が求められ、さらに面接では研究のプレゼンテーションだけではなく模擬授業を行うところもあるようです。ゼミや学会で発表する機会はその練習だと思って臨んでいます。海外の学会で研究発表するのが近い将来の夢です。



ほんと、みんないろいろで今後の活躍が楽しみね。
及ぼすながら私も応援してるわ♪

Q.5 フライペートはどうすじでる？



休日も実験がある時はあるかな。自分なりにスケジュールをたてて、実験が終わったら家のんびりするか、ジムに行って運動したり、遊びに行ったりと好きなことをして過ごしています。



僕は、ドライブ、旅行、温泉、読書が主な過ごし方です。その他には買物とか、映画とか、ジムに行って運動とかもありますね。



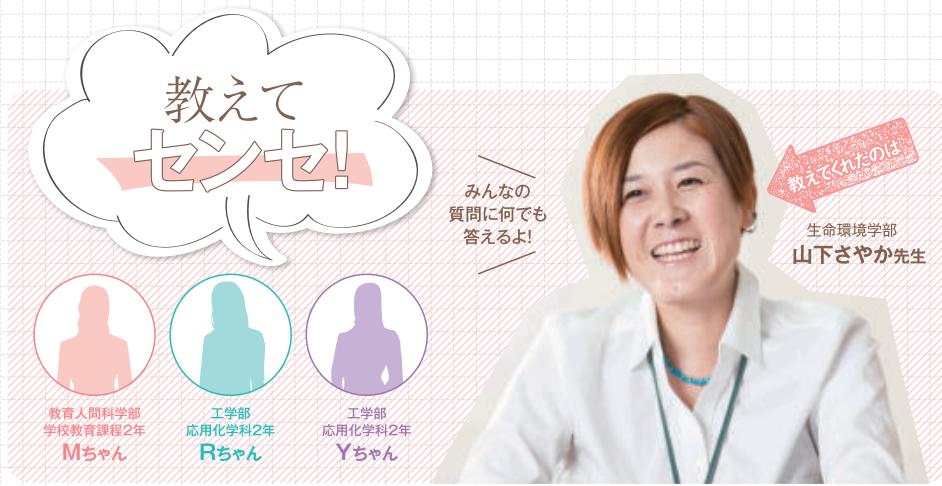
私の場合は、細胞培養や実験動物の飼育期間中は自分の都合で休むことができないです。また、実験によっては数日間連続で作業しなければならないものもあり、必ずしも休日に休めないことが多いです。でも、博士課程は授業がほとんどないし実験を行うスケジュールも自分で決められることが多いので、かえって修士よりも自由に動ける時も多々ありますよね。休日はドライブしたり友達と遊んだりしています。友達から頼まれて料理教室の講師もやったりしています♪学会では帰る日を延ばして観光したり地元グルメを楽しんだりしていますよ。



僕も休日にも実験することがあるんだけど、学校へ来がてら綺麗な風景を見つけて写真に撮ってるよ。みんな似たり寄ったりだったり、いろいろだったりするんだね。



忙しそうだから正直心配だった。確かに休日も実験していたりするけど、みんななんだか充実しててるのは嬉しいわ。この度は忙しいところ、本当にどうもありがとうございました！



CAさんが実際サポートしているCoの花さんにネホリハホリ聞いていました!

Coの花さん×CA対談

Coの花さん
CA(キャリアアシスタント)って何?

ナシダイでは、ライフイベント（出産・育児・介護）中の女性研究者の研究作業を研究サポート（主に学生）が支援する制度があります。その支援を受ける研究者を“Coの花さん”、研究サポートを“CA(キャリアアシスタント)”と呼んでいます。

研究職を目指すきっかけは父親の冗談半分の言葉

Rちゃん（以下R）：さっそくですが、先生は理系に目覚めた（or 目指した）のはいつ頃からだったんですか？

山下先生（以下先生）：理系～という風に進みだしたのは中学生の時からだと思う。でも文系に進むことも常に念頭に置いて考えていていつでも可能とあらば進路変更を！と思っていたな。

Yちゃん（以下Y）：それじゃあ、文系の教科も嫌いじゃなかつたってことですか？

先生：そうですね。もともと読書は好きだったし、作文も得意な方だったから。

Mちゃん（以下M）：それで、どうして研究者という職業を目指すことになったんですか？

先生：研究者という単語が頭の中に出てきたのは、やっぱり中学生のころ。このころよく父親に「博士号だ！」だの「医学博士だ！」だのよく言われていたので。父親的には冗談半分だけど、実は自分が大学を出ていないので、その夢を長女に託そうとしていたんでしょうね

（笑）みんなはどうして理系になったの？

M：私は高校の生物の先生との出会いがきっかけで、理科の先生を目指すようになりました。とてもすばらしい先生で、私もそなりたいと思っています。

R：私は誰から言われた訳でもなく、幼い頃から実験好きだったんです。両親は文系なんんですけど、実験のための道具などは買ってくれたおかげで、ずっと理科好きです。

Y：実は私も父に薦められました。理系の父が、私には研究職が向いているのでは、という話をしてくれた時から、研究職という職業にとても興味を持つようになりました。なので、私は大学院への進学を考えているのですが、先生はどうやって大学院のことを調べましたか？

博士課程ではテーマの設定から全部考えなければならない

先生：調べたことは、そうですね、大学院入試に関する情報。過去問をもらったりしたかな。先輩から。それくらい。卒論の時と同じ研究室を希望していたので、そんなに情報収集は必要なかったですね。

M：もし他大学の大学院を考える場合はどうやって調べるんでしょうか？

先生：他大学院受験を考えるとなると、直接その大学院の研究室の先生に受け入れの許可をあらかじめいた

だいたりして受験しなければならないので、情報収集は大事ですよね。

R：というか、先生、単純に大学と大学院って、どう違うんですか？

先生：大学では講義が多いですが、大学院では講義よりも自分の研究に費やす時間が大幅に増えます。ほとんど研究関係の時間になりますね。ちなみに、大学院では修士課程と博士課程でも大きく違いがあるんですよ。修士課程での研究は既存のテーマの範疇で行なうことが多くて、指導教官から指導してもらえるんだけど、博士課程ではまずテーマそのものの設定からとにかくぜんぶ自分で考えなければいけないんです。これは大きな違いであって、それが博士課程の大変さでもあり魅力もあるんですね。

R：私たちは今、先生の研究作業をお手伝いしていますが、今の研究テーマはいつ頃決めたんですか？

先生：今のテーマ、といわれると、まさに着任してからなので、2年前からですね。それまでにやっていたテーマはあくまでも博士の時のテーマだったので、就職するとまたテーマは変わります。その時その時にやるべきがあるので、テーマを変えることも恐れてはいけない。つまり、今の研究分野に関しては私自身も勉強真っ最中、という感じです。

Y：研究者までのキャリアパスがよくわからないのですが…「大学の先生」ってどうやつたらなれるんですか？

大学教員の就職活動は 研究活動が全て

先生：企業の研究者、となればいわゆる普通の就職活動をして、企業に就職してなる、となります。採用がいつ何時あるか、日本中・いや世界中のどこで採用があるかもわからない。つまり、大学で研究者になろうと思ったら、常にアンテナ、ですね。しかも大学の教員公募期間って、すごく短いことが多いので、そこにエントリーできるか、ってほぼ運もあるような気がします。

R:つまり、大学の先生になる場合は、エントリーシートとか SPI 試験とかそういうのはないってことですか?

先生：まあそうですね。実は私も修士のときに就活したことあるんですよ。当時はまだ博士課程に進学するかどうか迷っていたので、化粧品会社とか、製薬会社とか、あっちこっち試験も受けたり、面接も受けたりしました。それと比べると、大学の教員の就職活動はぜんぜん違いますね。必要なのはエントリーシートではなく「研究活動」なんです。それがすべてと言ってもいいくらいです。ちなみに、大学の研究者は教員だけでなく、技術職員というのもあるんですよ。自分で研究を組み立てるのではなく、技術的なお仕事として実験を専門に行う、という仕事ですね。これもいつ何時採用があるかわからないし、大体が新卒ではないので、なかなか見つけるのは難しいかもしれません。

Y:研究職ってやっぱりまだ女性が少ない職業だと思いますが、先生は女性であることで大変だったことってありますか？

先生：正直言って、仕事をする上で「女性だから大変だ」とか思ったことは特にないです。もしかしたら、分野にもよるのかもしれません、私はおかげさまで問題なく仕事しておりますよ（笑）

育児と仕事の両立は 働く親の共通の課題

M:育児と仕事の両立についてはどうですか？

先生：子どもができてからは、自分で自由に使える時間が減ったことで、仕事の仕方にも影響はありましたね。子どもが小さいときは、夜9時までは寝かせたい。すると、夕飯の時間、お風呂の時間、と逆算すれば当然退勤時間も決まってきて、例えは実験をしていてもキリがつくまでやることができなくなりました。私もダンナさんも、子どもができるだけ一緒に過ごしたい気持ちと、仕事しなきゃ！実験しなきゃ！という気持ちとの板挟みになりながら過ごしています。仕事での“気分が乗ってくる”時間と、子どものお迎えの時間がバッティングすることもょっちゅうだし…。でも、友達の研究者に聞いたら、大体そんな感じだって言ってた（笑）働く親にとっては共通のことかもね。

R:働くって、そういうことなんですね。まだちょっと先のことのように思っていたけど、今日のお話しで少し身近になった気がしました。

Y:就活の企業選びのときには育児支援の状況なども考慮しようと思う。

M:進路や就職について、これからもっと具体的に情報収集して、将来をじっくり考えたいと思いました。センセ、ありがとうございました♪



こぼれ話

R:ところで、先生は学生時代、サークルは何かやってました？

先生：山梨大学軽音楽部に入ってきたんだよ。キーボードとかベースとかもやったし、ボーカルで熱唱もしてた！

Y:じゃあ、アルバイトは何かしていました？

先生：バイトは、本屋さんとホームセンターと、あと家庭教師もやったことあったなあ。あ、あとね、博士の時に小学校に行って理科教育支援員というお仕事もやったよ。基本的に子どもに何か教えるのは好きなんで、楽しかった～♪

M:大学の先生になるような人って、学生時代もやっぱりすごい勉強家だった？

先生：勉強は、学部時代はあまりしてないほうかも…成績は必ずしも良いほうではなかったかな？（ナイショだけど、物理とか落としたこともあるし（汗））

研究職に
就きたい人
必見!

研究職の

Question

研究職に関する不安や

研究職って どうやって探すの?

研究職には、今回この本に登場してくださった先生方のような、大学における研究職や、国機関に属した研究職、また、財団や企業の研究職などがあります。求人情報サイトや情報発信サイト等が充実していますので、それらを活用してみて!

Science Portal : <http://scienceportal.jp/>
JREC-IN : <https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>
講談社リケジョ : <http://www.rikejo.jp/>

大学の研究職の場合 別の大学に異動しても 同じテーマの研究を するのでしょうか?

異動先で新たなテーマの研究を求められることがありますし、自分で追及したいテーマは持ち続けることも可能です☆

大学の先生たちって 学生の長期休暇 (春休み・夏休み・冬休み) は同じように お休みなのですか?

学生が長期休暇中でも、教員は通常通り勤務しています(笑)そもそも研究活動がメイン業務なので、学生が長期休暇で講義がない期間は、研究に没頭できる期間もあります。

疑問をズバッと解決!?

& Answer!

研究職は
楽しいよ♪



山梨大学で 研究職を垣間見たい!

山梨大学女性研究者支援室で実施している研究センター制度、通称CA(キャリアアシスタント)制度を利用して、研究現場を見るることができます。CAはライフイベントに直面している研究者の研究活動支援として、女性研究者支援室より派遣されます。
(但し、CAになるには一定の条件があります。詳しくは本支援室にお問い合わせください)

将来のイメージや ワーク・ライフ・バランス についてもっと知りたい!

山梨大学では、学部生向けに「理系女性のキャリア形成科目」を開講しています。先輩技術者や研究者、出産・育児に携わる医師など、様々な分野で活躍している講師を毎回お招きし、経験談や興味深いお話を聞くことができます。大学院や興味深いお話を聞くことができます。大学院生向けには「ワーク・ライフ・バランス特論」を開講しています。是非、受講してください。また、女性研究者支援室でも各種セミナーを開催しています。こちらへも是非是非、ご参加ください♪

番外編

ここだけの話 ノーベル賞を 狙いたいんです!

いいですね!ですが、実はノーベル賞を受賞するためには、まず受賞対象となる分野で研究をする必要があります。ノーベル賞は6部門で構成されており、物理学賞、化学賞、生理学・医学賞、文学賞、平和賞、経済学賞があります。また、ノーベル賞ではありませんが、「ノーベル賞」と称されるものとして、工学分野では「チャールズ・スターク・ドレイパー賞」、数学分野では「フィールズ賞」などがあります。頑張ってください♪

持ち物対決

学内の教員、職員、学生に、普段の持ち物を
見せてもらいました☆ 今回は女性限定で集めました!

おしゃれの基本!? バッグ対決♥



皮製の
丈夫なバッグ



花柄の素敵なバッグ



シックな黒バッグ

“ラップトップや
タブレット端末が
入ることか
ポイント! ”



インドネシア製のバッグ



丈夫なマザーズバッグ



定番のショルダー



“とにかく
ナナメかばして
両手があくのが
ポイント! ”

人気のデザインは!? お財布対決♥



印伝の折り財布

ピンクの
ブランド長財布



柔らかい
本革長財布



シンプルな
ブランド長財布



落ち着きのある
ブランド折り財布



個性派さんの
長財布



花のアクセント
×柔らか素材の長財布



金運UP?!の長財布



おしゃれカラーな
長財布

“お財布は職種年代関係なさそう! 皆さん使い勝手がよさそう♪ ”

“とにかく
たくさん入って、
丈夫なことが
ポイント! ”

キュートなバッグ



キャスター付きバッグ



シンプルな
リュックサック



とにかく
たくさん入って、
丈夫なことが
ポイント! ”

最先端を使いこなす!
スマホ・携帯対決♥



ハードで綺麗目な
ケースのスマホ♪



“ストラップにもこだわりが♪
長年愛用のフィーチャーフォン”



印伝の名刺入れ



巴里柄化粧ポーチ



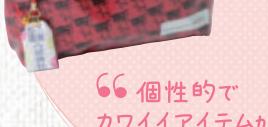
和柄の名刺入れ



メルヘン柄の
キュートなポーチ



お守りがポイント☆
化粧ポーチ



“個性的で
カワイイアイテムが
多い感じね ”



“ドイツで購入♪
おしゃれな手帳”

“シンプルさを追及した
システム手帳”

“機能性重視な
アイテムが
多い感じね ”

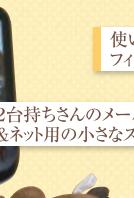
アプリ満載!
これぞスマホ



2台持ちさんのメール
&ネット用の小さなスマホ



使い慣れた愛用
フィーチャーフォン



“使い勝手が
良いことが
こだわり
なのかな? ”

癒し系待受けの
スマホ♪

“ストラップもディズニーな
ディズニーモバイル♪”

“待ち受け画面に
ちょっとした
こだわりが
あるみたい? ”

猫柄の化粧ポーチ

“有名ブランド
アイテムが
多い感じね ”

自学に必須な
タンブラー

正解はコチラ
→

教員

職員

学生

一息つきたくなったらココでしょ!

憩いの場!

Y号館の1階ロビー



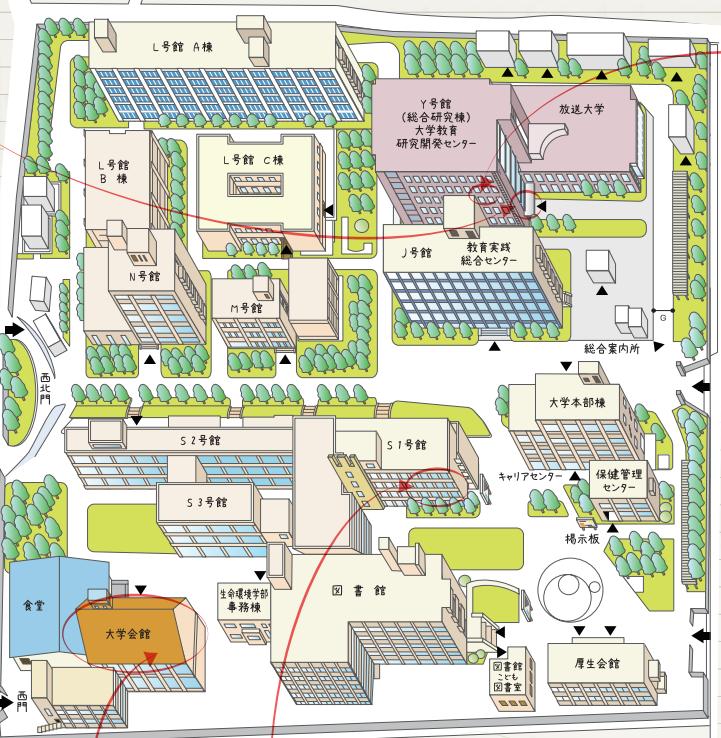
解放感ある
吹き抜けのロビー!
つい座って
おしゃべりしちゃう(笑)



大学会館のラウンジ



ナシダイにはホッとできる
場所がいっぱい♪
あなたのお気に入りの場所はどこ?



生命環境学部
S1号館の
綺麗な学習室♪
話しながら課題を
やるのに便利!



コミュニケーションルーム

女性研究者支援室



平成26年度から
女性研究者支援室は
場所が変わります!



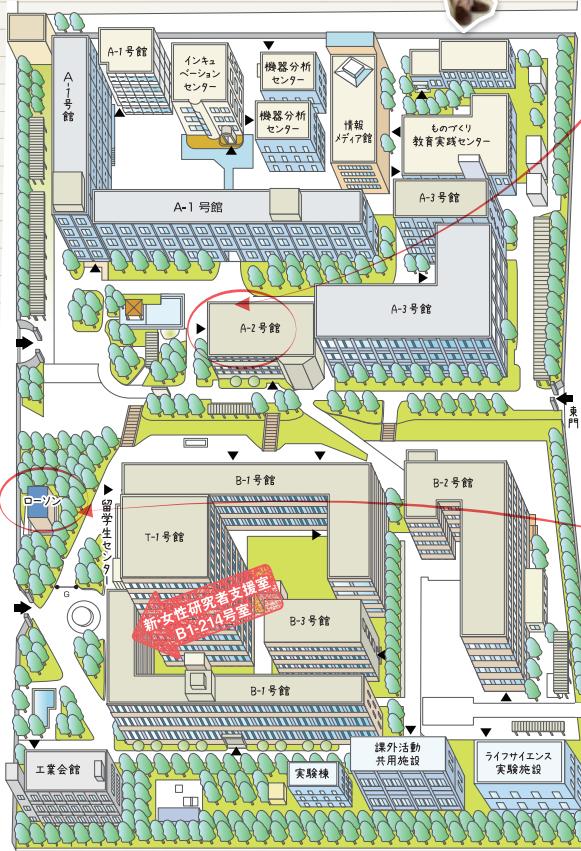
講義後に
ちょっとここで
おしゃべり。



A-2号館1階ロビー

お昼を食べたり、
隣のスペースで
レポートも
できます♪

ローソン2階の休憩スペース



これだけは知っておきたい!



これから社会人になる皆さんにぜひ知ってほしい、働く人を
いろんな面で守るために制定されている法律を簡単にご紹介!

働く人の為の法律

働く人のための法律～妊娠・出産編～



出産に備えてお休みを取りたいけれど
いつからいつまで休めるの?

6週間(多胎妊娠の場合は14週間)以内に出産する予定の女性は、産前休業を請求できます。
また、会社は、産後8週間を経過しない女性を、原則として就業させることはできません。
(労働基準法第65条)

妊娠したので病院で検査を受けたい。
でも、年休使い切ってしまったし、どうしよう…

会社は、女性労働者が妊娠婦のため保健指導・健康診査を受診するために必要な時間を確保できるようにしなければなりません。(男女雇用機会均等法第12条)



つわりがひどくて… お医者さんに勤務時間の
短縮を進められたけど、そんなことできるの?

会社は、妊娠中・出産後の女性労働者が保健指導または健康診査を受け、医師または助産師から指導を受けた場合は、その女性労働者が受けた指導事項を守るよう、勤務時間の変更や勤務の軽減などの処置を講じなければなりません。(男女雇用機会均等法第13条)

妊娠したことを上司に話したら、
「何かあっても責任取れないから、辞めちゃう!」
と言われた。でもこのまま働き続けたい!

会社は、女性労働者が妊娠・出産したこと、産前産後休業を取得したことなどを理由として、解雇その他不利益取扱をしてはいけません。(男女雇用機会均等法第9条)



「男性が育児休業を取ると昇進できない」
っていうイメージがあるんですが…。

育児休業等を取得したことを理由に、解雇その他不利益な取扱いをすることは、法律で禁止されています。(育児・介護休業法第10条)



小さな子供がいるから、残業を減らしたいけど
どうにかなるの?

3歳未満の子を養育する労働者は、会社に請求することにより所定外労働が免除されます
(育児・介護休業法第16条の8)



保育園に子供を送り迎えするから
勤務時間を短くして働きたい!

会社は、3歳未満の子を養育する労働者について、労働者が希望すれば利用できる短時間勤務制度を設けなければなりません(育児・介護休業法第23条)



子供が熱を出してしまった。
病院に連れて行くとき欠勤になるの?



小学校入学前の子を養育する労働者は、子が病気やけがをした場合の看護や、子に予防接種、健康診断を受けさせるための休暇を、会社に申し出る事により、1年につき、子が1人なら5日まで、子が2人以上なら10日まで年次休暇とは別に取得する事ができます(育児・介護休業法第16条の2)



裁量労働制について

山梨大学では、研究者に対し裁量労働制を適用しています。では、裁量労働制っていったいどんな制度なのか見てみよう!

定義

実際の労働時間に関わらず 労使協定で定めた時間を労働したものとみなす

※仕事の性質上、仕事の進め方を従事者に委ねる必要がある場合や、上司が具体的に指示を出すことが困難な場合等で、且つ、厚生労働省に認められた仕事に限り、この制度が適応されます。



つまり、労使協定で定められた「みなし時間」が、
7時間45分であれば、実働が11時間でも
5時間でも7時間45分労働として算定されます。
『成果』に合わせた給与体系なんだね。

でも!! 裁量労働従事者といえど、勤務状況報告書の提出は必要ですし、勤務時間中は職務に専念しなければならず、所定勤務日には出勤して、監督者の許可なく業務以外のことを行ったり、私用外出等をすることはできません! 他にも、指定の会議への出席や入学試験実施に関する業務など、規定の業務以外の業務を命ぜられることもあり、この様な業務に従事する時間については、みなし労働時間制は適用されないなど、詳しくは事業所(キャンパス)との労使協定で定められているよ。

詳しくは、山梨大学「専門業務型裁量労働制に関する労使協定」を確認してね!



W L B

今、話題の「ワークライフバランス」ってなに?

働き方の多様性×人材の多様性

「仕事と生活の調和」それが「ワークライフバランス」。最近、様々な場面で見かけるようになった言葉です。仕事も生活も充実させて生きるのは当たり前のことですが、それがなかなかできない現状にあるのが今の日本の社会なのです。

学生時代には実感しにくいことですが、「男性が働き、女性は家庭を守る」から性別を区別することなく働くことが当たり前になってきたのはつい最近のこと。ただ、それは言っても、職場や家庭、地域においてかつての男女の役割意識は残ったままなのです。

だけど、本来、出産以外で性別によって役割が決まっているなんてことはないのですよね。仕事も家事も、育児も介護も、地域活動も、男女ともに行うこと。そして、その実行には、個人個人のバランスのとり方、時間の使い方—多様性があるのです。

一方で、日本では少子高齢化が進み、働き手も減少しています。そうなると、男女年齢問わず、多様な人材が必要となります。ここで「もまた多様性」。

この多様性×多様性を受け入れてこそ、ワークライフバランスが実現された社会になるのでしょうか。

ワークライフバランスというキーワードは、現代の社会において多様性を受け入れていく過渡期だからこそ“流行”しているものかもしれません。誰もが役割を果たしつつ、自分なりの生き方で、充実した人生を送れたら素敵ですよね。

さて、あなたは近い将来、どんなワークライフバランスを実現させますか?



咲くや Co の花プロジェクト

当支援室では、活動名を「咲くや Co の花プロジェクト」とし、『強く美しく輝き続ける女性応援』をメインコンセプトに事業を展開しています。

名前の由来は、日本神話において「木の花（桜あるいは梅の花）が咲く様に美しい女性」として登場する女神「木花咲耶姫（コノハナサクヤヒメ）」から着想したもので、働きながらもライフケンブリトを充実させ、桜の花が咲く様にいつまでも美しく輝き続ける女性のサポートを目指すという思いを込めてネーミングいたしました。この“Co(こ)”には、以下の3つの意味合いを持たせています。

被支援者と支援者を結びつける
Coordination

地域と連携して女性研究者を支援する
Cooperation

情報交換の場を提供する
Communication



Coの花姫

咲くや Co の花プロジェクトのマスコットを「Coの花姫」と名付けました。



美しく咲いた桜の花と、仕事にも私生活にも頑張る女性たちのイメージを重ね合わせ、笑顔で朗らかに、そして優雅に風に揺れている桜の花をイメージしてこのマークを設定しました。

事業活動の目的と実施体制

事業開始の前に山梨大学の女性研究者へ意識調査をしてみてわかったことは、本学の女性研究者の質は高く、採用や昇任において甚だしく不利な状況はない様子であることの一方で、若い先生方は出産や育児、自身の将来へ漠然とした不安を持っている様子。また、女性研究者の年齢構成の幅広く、それぞれが置かれている状況は多様でもあるってことがわかつてきました。

オンデマンド型の支援策と、ワーク・ライフ・バランス推進環境の整備が必要と考えました。

様々なライフステージにある女性研究者へのオンデマンド型支援と併せ、本学の若い女性研究者が漠然と抱いている将来への不安感を取り除き、女性研究者の裾野を拡大できる雰囲気の醸成と、それを強力に維持・推進する仕組みを作り上げることを目的とする。

事業の目的

学長直属として『女性研究者支援室』を設置し、甲府キャンパスに勤務する女性研究者を支援すると共に、外国人留学生を含む学内の女子学生への支援メッセージも発信する。勉学意欲の高い女子学生の大学院進学率を高めるとともに、理工農系分野のイメージアップにも大きく繋がることを強く意識しながら、平成27年度末まで精力的に活動する。

事業の内容

主な取り組みの紹介

両立可能な
環境の整備
支える

交流の場と
情報の提供
集う

次世代研究者の育成
育てる

学内連携の強化
整える

◆ 女性研究者サポーター制度

ライフイベント中の研究者(※)へキャリアアシスタント(通称CA)と称する、実験や論文検索などの研究活動を補助するサポーターを派遣!
(※女性研究者および配偶者が研究者である男性研究者)

◆ 近隣保育園と連携した育児支援

近隣保育園の一時預かり事業、病児・病後児保育事業、休日保育事業と連携。教職員なら誰でも利用できます!

◆ 交流スペースの設置

誰もが気軽に利用できる交流スペースを設置。研究者同士の情報交換や交流、ライフイベントに関する情報収集・交換の場として利用できます。また、定期的にランチ会を実施しており、教職員、学生問わず、幅広い交流の場としています!また、相談スペースにて個人相談も受け付けています。

◆ 大学院共通講義「ワーク・ライフ・バランス特論」の実施

学生たちが、自分の将来について本気で考える楽しい講義を実施しています(前期のみ)!

◆ ホームページを通したロールモデル紹介

ホームページ「今月のCoの花さん」のコーナーで、様々な分野で活躍する先輩方をご紹介中!

◆ 研究サポーター制度を通しての女性研究者育成

「支える」でも紹介したキャリアアシスタントは、研究活動を間近で見られるうえ、将来のライフイベントにおける仕事の在り方を具体的にイメージするのに有効!研究職を志す学生に大人気です!

◆ 学内ネットワークの強化による環境整備

学内に設置されている様々な支援室やセンター、委員会などとのネットワークを強化し、誰もが働きやすい環境の実現にむけた提案や取組を実施します。

◆ 意識改革&スキルアップのためのセミナー・講演会

学内の意識改革や研究者のスキルアップのために、各種セミナーや講演会を実施しています!

平成25年度実施のセミナー、講演会

- 英語論文の書き方セミナー ● 英語での効果的なプレゼンテーション技法習得セミナー
- 遠距離介護のアドバイス ● 自分スタイルのワーク・ライフ・バランスへやりたいことの見つけ方
- ワーク・ライフ・バランス特論 学生企画講演会
- 男女共同参画推進本部連携事業 女性研究者支援室一周年記念講演会

ホームページ、随時更新中♪

平成24年12月25日に、Web上にホームページを開設!当支援室の活動事業紹介のほか、ロールモデル紹介など各種コンテンツを随時更新し、英語版もほぼ完全対応!

<http://www.conohana.yamanashi.ac.jp>



ランチ会でみんなが交流♪

5の付く日は…「ハママランチ会」

県外出身者の多い教員(研究者)と県内出身者が多い職員とが所属・男女を問わず、育児情報はもとより、地域の生活に関することまで、幅広く気軽に情報交換しています。

8の付く日は…「フリーテーマランチ会」

通常は各部署の各居室で昼食をとる教職員が気軽に気分転換を図る意味で雑談をしながらランチを楽しんでいます。



0の付く日は…「ランチ女子会」

女性専用SNS「Coの花 SNS」内で参加告知を行っており、女性ならではの話題を中心にランチしています。

編集後記

「ナシダイ Researchers☆」を最後までご覧いただき、
ありがとうございました！

「先生」ではない「研究者」たちの普段の研究、これまでの経験、
そしてそれぞれの価値観などを通して、
みなさんが自分の進路について考えを深め、
「研究者」に興味を持ってくださったなら嬉しいです。

今回ご協力くださった研究者の方々は、とても気さくで、研究に熱い方々ばかり。
色々経験しているだけに、話題も豊富！

紙面には掲載しきれなかったおもしろトークがたくさんありました。
撮影でも「こんなポーズして！」「体を右に、顔はカメラに、手は上で、ハイそこで笑顔！」
などというむちゃぶりにも快く応じてくださり、終始笑いの絶えない撮影となりました。
貴重なお時間をいただき、本当にありがとうございました。
他にも多くの職員さんや学生さんにもご協力いただきました。
みなさまほんとうにありがとうございました。

最後に…

私達の“ナシダイ”には、まだまだ素敵な方がたくさんいます。
女性研究者支援室では、これからも様々な形で
みなさんに紹介していくので、どうぞお楽しみに。

将来についてわくわくを膨らませたいとき、
ちょっと立ち止まって考えたいとき、
この本がみなさまの励みや参考になると幸いです。

C o の花姫＆スタッフ一同
平成 26 年 3 月



発行：国立大学法人山梨大学 女性研究者支援室
〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37
TEL : 055-220-8350 FAX : 055-220-8351
E-mail : conohana@yamanashi.ac.jp
URL : <http://www.conohana.yamanashi.ac.jp/>
印刷：有限会社スタートアップ・コーポレーション
文部科学省 科学技術人材育成費補助金「女性研究者研究活動支援事業」